

サロン合同交流会

— 体育館に響いた昭和の歌声 —

10月3日（水）月寒公民館の体育室で今年3回目になるサロン合同交流会を行いました。

「昭和の時代を皆で歌おう！」とアコーディオン奏者の石澤佳子さんの伴奏に合わせて「知床旅情・青い山脈」など10曲を歌いました。ボランティアの清田さんの盛り上げも上手で、久しぶりに歌って青春時代を思い出された方もいたのではないのでしょうか。

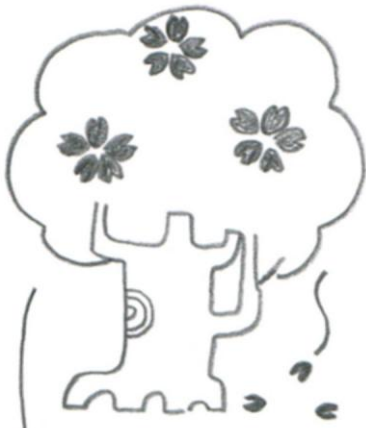


今年の交流会は、今までなかった参加型を目指し、いくつかのゲームを企画しました。

「サロン対抗 グラグラかんかん ゲーム」ではチームの威信を背に受けて頑張ってくださった結果「十日会」が優勝しました。

昼食のカレーライスをいただいた後、交通安全のビデオとお話を聞きマナーを再確認しました。会場に各サロンの日頃の活動を展示するコーナーをもうけ情報交換の場としました。次回もお会い出来ることを楽しみにしています。





5ブロック懇談会

今年度のブロック
懇談会も9月26
日のあやめ野児童
会館ですべて終了
しました。



これまで地域の見守り活動について話し合いの場を重ねてきましたが、今年度はさらに進めて地域の実情をマップに表してみました。すでにマップを見守り活動に活かしているところ、福祉・防災マップに展開して活動しているところ、会長がすべて把握しているので必要ないというところ、などさまざまでした。

今回作ったマップを今後、各地域の見守り活動に活かしていただければ幸いです。これからも福まちとしてお役に立つ情報を発信していきたいと思えます。



第2回研修会

11月7日(水)月寒公民館の体育室で地域の方や福祉推進員・ボランティアさん対象の研修会を行いました。

札幌認知症の人と家族の会副会長の下村笑子氏をお招きし公開講演会を開きました。認知症の方に家族は・地域はどう関わっていけばよいのかを短い時間ではありましたがお話し頂きました。

この日は生憎の雨でしたが参加予定者のほとんどが出席し、認知症に対する関心の高さが伺えました。



子育てママのクッキング



今年も好評のうちに終わった「子育てママのクッキング」は申し込みの殺到する事業の一つです。

朝、子ども達は公民館3階の部屋に集合してボランティアさんの手に託されます。



ママ達はそのままエプロンを持って2階の料理室へ…そこには先生と、サポートして下さる食生活改善推進員のメンバーが待っていてくれ、料理教室が始まります。

子ども達はママから離され大泣きする子、じっと我慢して固まっている子、すぐになじんで遊べる子などさまざまですが一時間もすると、皆落ち着いて遊んだり、ビデオを見たり出来るようになります。



ランチタイムにはご機嫌で、この日作ったビーフストロガノフ etc をママと一緒に食べました。

次回のメニューはなーにかな…



いくメンさろん

8月6日(土)2回目になるパパ達を交えての子育てさを開きました。

パパの参加は少なかったのですがカエルのパペットやおばあちゃんの変装での読み聞かせを一生懸命頑張ってくれて子どもを大切に育てているのが伝わってきました。



今、いくメン（育児に参加する夫・男性）いくじい・いくばあ（育児に参加するおじいちゃん・おばあちゃん）など新聞でも取り上げられています。子どもは家族の宝物・地域の宝物、という認識があらためて見直されてきているのでしょうか。



福まちからの お知らせ

25年度のおんぱんさろん（常設）

は第3木曜日をお休みします。

